

国際交流を発表する町長とレッドウィング市の皆さん



発行所 伊方町 愛媛県西予郡伊方町湊通 町長 公室 株式会社 豊豫社

米国レッドウィング市との国際交流を発表

町章・町民憲章・キャッチフレーズの制定

町制施行40周年記念式典

人がいて 夢がわき 流れが変わり 新しい町が つくられる

式典出席者の皆さん



アトラクションの「高獅子」



3月26日(日)、町民会館4階大ホールで、町制施行40周年記念式典及び総合落成式が開催され、町内外から招待者約500名の出席がありました。まず最初に中元町長が式辞を述べた後、田中議長のあいさつがあり、その後、功労者の表彰、感謝状の贈呈が行われました。(表彰者名は2面に掲載) 受表彰者を代表して、小川文一郎氏が謝辞を述べた後、来賓祝辞及び来賓の紹介、祝電披露が行われました。 休憩後、昨年度から秋にかけて募集した「町章」「町民憲章」「キャッチフレーズ」の最優秀作品の発表があり、制定されました。(作品は下欄のとおりです) 町章は名産品の秋田芳廣さん(グラフィックデザイナー)、町民憲章は大分市の佐野善治さん(無職)、キャッチフレーズは三重県桑名市の小林秀夫さん(会社員)の作品です。 式典の最後に、町長からア...

今月の紙面 二面...町制施行40周年記念式典表彰者名 兵庫県南部地震 町出身の被災者へ義援金を送付 魅力あるまちづくりを目指し 当初予算81億円 認定農業者制度について 四画...畜大登録と狂犬病予防注射を 歳時記「田植え」



町民会館前に町民憲章碑を建立

町章 logo and text: 全体は、いかたの『い』をデザインし、美しい自然、風土の中で躍動する『人』を表現し、上部は『みかん』下部ブルーは伊予灘及び宇和海の『波』と澄みわたる『空』をイメージしたものです。

キャッチフレーズ いま拓く 豊かな伊方 ゆめ・未来

町民憲章 私たちは、伊方町民であることに誇りをもち、生きがいと魅力ある町づくりをめざすため、この憲章を定めます。 一、健康で働くことに喜びをもち、豊かなまちをつくりまします。 一、ふれあいを大切にし、明るく楽しいまちをつくりまします。 一、自然を愛し、緑豊かな美しいまちをつくりまします。 一、きまりを守り、安全で平和なまちをつくりまします。 一、教養を高め、文化の香り高いまちをつくりまします。

総合落成施設

○平成6年度



町立中学校新築



第17分団消防ポンプ格納庫

○平成5年度

- ・観光物産センター(きらら館)
- ・二見小学校校体育館
- ・九町小学校運動場、プール
- ・九町アキツ墓地

町制施行40周年

功労者101人を表彰

- 功労者関係
- 〔特別功労〕 山本長松(大 浜) 福田直吉(川 永田) 小川文二郎(湊 浦) 四国電力株式会社
- 〔自治功労〕 高野 達(二 見) 井上鶴敏(中 浦) 福田 弘(川 永田) 堀田 忠義(湊 浦) 菊池 傳治(湊 浦) 竹内 森雄(豊 之浦) 竹場 淳(大 浜) 宮崎 惣市(大 浜) 黒田 股榮(大 浜) 山口 和哉(須 賀) 西田 忠明(湊 浦)
- 〔保健福祉功労〕 佐々木重實(古 屋敷) 古津百代(加 周) 島津鶴巳(二 見) 堀口 勝久(中 之浜) 松田 シヅコ(川 永田) 菊池 宮子(西 浦) 櫻尾 博一(湊 浦) 稲月 シゲ子(湊 浦) 佐々木 弘榮(湊 浦) 二宮 泰慶(奥 浦)
- 〔産業功労〕 井上多可子(豊 之浦) 道上 正(仁 田之浜) 井上 忠孝(豊 之浦) 高田 健一(豊 之浦) 兵頭 保(伊 方越) 清水 福道(湊 浦) 岩井 順久(二 見) 古田 政春(田 之浦) 井田 芳生(須 賀) 中川 葵之(大 浜) 菊池 芳勝(川 永田) 西平 壽衛(川 永田) 上田 益男(大 浜) 井上 道孝(中 浦) 崎野 鶴男(伊 方越) 松下 唯行(仁 田之浜) 政木 吉春(湊 浦) 樋田 剛(仁 田之浜) 佐竹 英信(湊 浦)
- 〔教育功労〕 阿部 嘉明(川 永田) 菊池 眞(河 内) 亀井 豊充(中 浦) 止 弘(豊 之浦) 野田 諦忍(西 浦) 得能 盛儀(湊 浦) 佐々木 勝久(川 永田) 小笠原 栄治(中 浦) 田九 尚子(奥 浦)
- 〔交通安全功労〕 矢野 吉衛(大 浜) 井上 芳二(湊 浦) 渡邊 喜文(須 賀) 鳥津 洋三(加 周) 西田 勝利(久 保) 二宮 一(加 周) 林 鍛(加 周) 高原 由紀子(松 前町)
- 〔永年勤続功労〕 西田 勝利(久 保) 二宮 一(加 周) 林 鍛(加 周) 高原 由紀子(松 前町)
- 〔消防功労〕 藤井 民生(湊 浦) 藤井 元(中 浦) 佐竹 元(中 浦) 眞田 泰雄(奥 浦) 井上 邦久(田 之浦) 井上 紀久(久 保) 金山 保久(二 見) 兵頭 武(伊 方越)
- 〔交通安全功労〕 三好 章一(湊 浦) 三好 章一(湊 浦)
- 〔交通安全功労〕 矢野 吉衛(大 浜) 井上 芳二(湊 浦) 渡邊 喜文(須 賀) 鳥津 洋三(加 周) 西田 勝利(久 保) 二宮 一(加 周) 林 鍛(加 周) 高原 由紀子(松 前町)
- 〔永年勤続功労〕 西田 勝利(久 保) 二宮 一(加 周) 林 鍛(加 周) 高原 由紀子(松 前町)
- 〔保健体育功労〕 細中 芳久(仁 田之浜) 井上 邦久(田 之浦) 眞田 泰雄(奥 浦) 井上 紀久(久 保) 金山 保久(二 見) 兵頭 武(伊 方越)
- 〔優良団体〕 伊方ライオンズクラブ 古屋敷納税組合 伊方町赤十字奉仕団 伊方町消防団第15分団
- 〔用地提供者等〕 井田平八郎(愛 知県)
- 〔施工業者〕 井上 都 宮 組 五洋建設 四国支店 堀 保 組
- 〔設計管理業者〕 菊池 孝平(西 浜) 吉谷 利一(大 浜) 米沢 八重子(広島 県) 大字 二見地区区長会 九町 大字 区 長 総 代 九町 小 学 校 建 設 委 員 会 四国建築設計事務所 柳中村測量設計事務所 柳 大 建 設 工 務 所 松さく建設コンサルタント 新 企 画 設 計 機 関 小林 建 築 事 務 所



感謝状贈呈(山本長)

伊方町と労働金庫が提携して次のような融資を行うことになりました

- 勤労者住宅融資●
- 融資額・利率・返済期間 500万円以内・(固定)年4.43% (変動)年2.86%・240ヵ月以内
 - 融資対象 新築・増改築・建売・中古住宅(住宅金融公庫の基準)・宅地(500㎡以下)の購入
 - 利用できる人
 - ・町内に居住もしくは居住しようとする勤労者。
 - ・同居(子定)家族がある方。
 - ・町税を完納し、所得が1000万円未満で返済能力があると認められる方。
- 教育資金融資●
- 融資額・利率・返済期間 200万円以内・年3.8%・60ヵ月以内
 - 資金使途 教育に関する全ての資金
 - 利用できる人
 - ・満20歳以上60歳未満の方で、同一事業所に原則として1年以上勤務し、返済能力があると認められる方。
 - ・町税の完納者で、所得が200万円以上1000万円未満の方。
 - ・未組織の方は、地区勤労者共済会の会員に加入いただける方。(勤労者住宅融資も同様)
- ※くわしいことは労働金庫八幡浜支店(☎22-1292)へおたずねください。

地域別伊方町出身被災者数

地域名	被災世帯数	被災者数
神戸市	121	404
尼崎市	77	268
西宮市	37	127
芦屋市	6	20
伊丹市	16	48
宝塚市	19	64
明石市	25	91
川西市	8	31
三木市	2	9
大阪市	55	147
豊中市	27	93
池田市	1	1
吹田市	12	39
箕面市	3	10
洲本市	1	3
その他(伊方町)	3	6
三田市	1	2
八尾市	1	3
千葉市	1	3
合計	416	1,369

兵庫県南部地震災害

伊方町出身の被災者 416世帯1,369人に 義援金を送付

先ごろまで調査してまいりました兵庫県南部地震災害の伊方町出身の被災者数が、このほどまとまりました。

町社会福祉協議会では、皆さんから寄せられた義援金を次のとおり配分し、被災者の方々へ現金書留で送付しました。

被災者の方々へ、町民一同心からお見舞い申し上げます。また、義援金にご協力をいただきました皆さんに対しまして、厚くお礼申し上げます。

○義援金の配分

- ・1世帯あたり 10,000円
- ・被災者1人あたり 2,000円 (世帯主を除く)

○義援金総額 6,167,599円

○伊方町出身被災世帯数 416世帯

○伊方町出身被災者数 1,369人

- 総合落成関係
- 〔用地提供者等〕 井田平八郎(愛 知県)
- 〔優良団体〕 伊方ライオンズクラブ 古屋敷納税組合 伊方町赤十字奉仕団 伊方町消防団第15分団
- 〔施工業者〕 井上 都 宮 組 五洋建設 四国支店 堀 保 組
- 〔設計管理業者〕 菊池 孝平(西 浜) 吉谷 利一(大 浜) 米沢 八重子(広島 県) 大字 二見地区区長会 九町 大字 区 長 総 代 九町 小 学 校 建 設 委 員 会 四国建築設計事務所 柳中村測量設計事務所 柳 大 建 設 工 務 所 松さく建設コンサルタント 新 企 画 設 計 機 関 小林 建 築 事 務 所



受領代表謝辞(小川氏)

ねんきんコーナー

第3号被保険者の 特例届出が開始されました

国民年金は、日本国内に住所のある20歳から60歳までの方が必ず加入することになっております。

いわゆるサラリーマンの奥さんは、国民年金第3号被保険者として、保険料を納付することなく年金を受けられます。そのために、種別変更届・種別確認届を提出する手続きが必要です。

今までは2年を超えた分については加入期間として認められなかったものが、今回の年金改正により今年1日から平成9年3月末まで手続きをしてくださいます。

今までに届出をされていない第3号被保険者期間や過去に2年以上上溯して届出をされた方は、今すぐ役場住民課の国民年金窓口で手続きをしてくださいます。

国民年金は、日本国内に住所のある20歳から60歳までの方が必ず加入することになっております。

いわゆるサラリーマンの奥さんは、国民年金第3号被保険者として、保険料を納付することなく年金を受けられます。そのために、種別変更届・種別確認届を提出する手続きが必要です。

今までは2年を超えた分については加入期間として認められなかったものが、今回の年金改正により今年1日から平成9年3月末まで手続きをしてくださいます。

今までに届出をされていない第3号被保険者期間や過去に2年以上上溯して届出をされた方は、今すぐ役場住民課の国民年金窓口で手続きをしてくださいます。

平成7年度当初予算

魅力あるまちづくりを目指して

昨年より4割増の81億円

平成7年度各会計の予算状況

会計名	予算額	増減率
一般会計	66億8171万3千円	55.1%
国保会計	6億9525万7千円	4.9%
事業会計	5億9375万3千円	7.0%
直診会計	1億150万2千円	△5.1%
老人保健会計	5億7708万1千円	2.7%
学校給食会計	3212万2千円	△5.7%
港湾整備会計	564万3千円	△43.3%
住宅資金会計	376万2千円	1.7%
水道事業会計	1億7560万9千円	△3.5%
合計	81億7118万5千円	41.8%

3月定例町議会(第160回、3月10日・22日)で、平成7年度の当初予算が審議され、原案どおり可決されました。今年度の一般会計予算は、66億8171万3千円で、前年度より55.1%増となっております。また、特別会計を合わせた予算総額も81億7118万5千円で、41.8%の増額となっております。

また、主な事業予算は下記ののとおりですが、事業費のうち一番多いのは総務費で、25億5281万8千円となっております。この中の主な事業としては、町制施行40周年記念事業経費として1億022万4千円、地区自治活動促進経費として3億158万6千円など

こんにちは 駐在さん!

警察官の異動があり、伊方の駐在さんが替わりました。新任の駐在さんは次の方々です。



池上 深 巡査部長 脇田 武彦 警部補

前任地は警察本部教養課です。勤務年数35年目の53歳。現在、単身赴任です。南子での勤務は初めての事なのでよろしくお願ひします。伊予署大平駐在所から赴任しました。35歳です。家族は、妻とふたりです。伊方町の皆さん、よろしくお願ひします。

一般会計歳出予算

議会費	8291万5千円
総務費	25億5281万8千円
民生費	6億4724万8千円
衛生費	2億3077万3千円
農林水産業費	8億2092万1千円
農工商費	8725万5千円
土木費	4億8181万1千円
消防費	1億1737万1千円
教育費	7億5890万3千円
災害復興費	29万6千円
公債費	9億5998万3千円
諸支出金	4万9千円
予備費	1500万円

人事異動

4月1日付で、町職員員の異動がありました。今回の異動者は10人で、新規採用者は1人、退職者は2人となっております。

- (建設課) 課長補佐 池田 徳見 (県から派遣)
- (税務課) 主任 得能 敏仁 (大浜保育所)

軽自動車税

納税は5月1日まで!

軽自動車税は、原動機付自動車・軽自動車・小型特殊自動車及び二輪の小型自動車に對し、今年の4月1日(試運転期日)現在の所有者に課税されます。

納税義務者には、4月中旬に役場から納税通知書を送付していただきますので、5月1日までに忘れずに納付してください。

うっかりして納めるのを忘れてしまうと、車検が受けられなくなり、なお、軽自動車税の税率は、左表のとおりです。

納税証明書の必要

納税義務者には、4月中旬に役場から納税通知書を送付していただきますので、5月1日までに忘れずに納付してください。

この証明書は、軽自動車税納税通知書兼領収書の右側に添付していただきます。

軽自動車税を納付したときは、領収書とあわせてこの納税済証にも領収印を受けてください。

なお、口座振替の手続きをされている方については、4月25日に指定口座より振り替えていただきます。

領収書と納税済証は、口座振替確認後送付しますので、車検を受ける際にご使用ください。

軽自動車税税率表(年額)

区 分	税率
原動機付自動車	
50cc以下	1,000円
50ccをこえ90cc以下	1,200円
90ccをこえ125cc以下	1,600円
ミニカー	2,500円
軽自動車	
二輪の25ccをこえ250cc以下	2,400円
軽四乗用	営業用 5,500円 自家用 7,200円
軽四貨物	営業用 3,000円 自家用 4,000円
小型特殊自動車	農 耕 用 1,600円 その他のも の 4,700円
二輪の小型自動車	4,000円

やる気のある 農業者を応援する リーダーとなる 認定農業者制度

認定農業者とは、将来にわたって地域の農業の担い手となる農業者として、市町村がその農業経営改善計画を適当であると認定した農業者です。

認定農業者制度のしくみ

経営改善を図ろうとする農業者
自分の経営内容を見つめ直す
経営の目標を定める(農業経営改善計画の作成)
市町村・農業者協会・農協、地域農業者センター等へ申請、指導
市町村へ認定の申請
市町村計画との照合
市町村ごとに定められている目標の達成のあり方を示した計画(市町村基本構想)
認定農業者として市町村が認定
計画に基づいて経営を改善
経営改善・目標達成
各種制度による支援

認定農業者制度のねらいは、規模を拡大したいとか、新しい作目を導入したいという計画を持っているような、やる気のある農業者を市町村や関係機関が一体となって支援し、将来にわたって地域のリーダーを育てること、その地域の他の農家等関係者の理解と協力が必要である。

認定農業者には誰でもなれますか? 例えば、兼業農家でもなれますか? A この制度は、自らの創意と工夫によって経営の発展を図ろうとする農家を支援し、地域農業のリーダーとなる農業者を育てること

認定農業者のメリット

- ①規模拡大がしやすくなります。
- ②所得税等の軽減が出来ます。
- ③制度資金の優遇措置があります。
- ④農地を購入すると助成金が得られます。
- ⑤農地の借入れ、農作業の委託に助成金が得られます。早くわしいことは役場農林水産課へ問い合わせください。

認定農業者になるためには、どんな書類が必要ですか? また、その書類の内容を教えてください。

認定農業者として市町村が認定する内容は、5年先の目標を記載した「農業経営改善計画」という2枚程度の書類を市町村に提出するだけです。また、その内容は概ね次のとおりです。

- ①経営改善の方向
- ②生産方式の合理化(目目構成等)
- ③規模拡大の目標
- ④目標達成のために取るべき措置

よりよい社会を願って

- 明るいあいさつをしよう
- 時間を守ろう
- 町を美しくしよう

ふれあい

いかた

教育だより

(発行) 伊方町教育委員会
 (編集) 社会教育課
 (印刷) 豊豫社



ちよつぱり不安!
 楽しみいっぱい!
 新一年生元気に入学式

伊方教育の充実と進展を目指して
 伊方町教育会総会開かれる

四月十日には、町内の小学校で入学式が行われ、小学校七十五名、中学校七十六名の児童、生徒が入学し、新たな学校生活をスタートしました。有寿来小学校(大野正義校長)では、校庭の桜の花が祝福するかのよう満開に咲きほころぶ中、お母さんに手を引かれた三名の新一年生が笑顔一杯で校舎へと入って行きました。

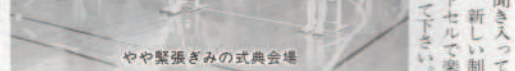
入学式が行われた体育館では、校長先生が「みんながこの日を楽しみに待っていました。今日から有寿来小学校のピカピカの一年生です。家では、朝、起きたり、学校へ行く準備は自分でやり、学校では、勉強や運動にがんばって下さい」とあいさつ。そして、六年生の清家さやかさんが「有寿来小は、楽しい行事がたくさんあり、先生もよく迎入れてくれます。やさしい人ばかりなので、わからない事は、何でも聞いて下さい」と歓迎のことは述べました。

それが対して、一年生が「早く、パソコンや一輪車が出るようになりたいです」と元気な声で応えています。

式が終ると担任の先生の案内で教室に入り、学校のことや、登下校

の話しに熱心に聞き入っていた。明日からは、新しい制服、教科書、ランドセルで楽しい学校生活をスタートして下さい。

やや緊張ぎみの式典会場



四月十七日、町内小中学校の教職員や教育委員会関係職員、百十余名が集い、「町教育会定期総会」が中央公民館で開催された。

総会では、会務報告や決算の承認に続き、今年度から学校週五日制が月二回実施される中で、学力水準の維持や登

校拒否、いじめ等の課題に対応した活動方針や研修計画が打ち出された。

役員には次の方たちが選任されました。

会長 清校長(伊方中) 副会長 森 増池武雄校長(町見中)

自らを高め、人と人を結ぶ生涯学習

- 自ら学習し生きがいを求める 一人一学習
- 心のふれあいを育成する 一人一活動
- 健康や体力の増進を図る 一人一スポーツ

〈伊方町生涯学習推進目標〉

毎月第2日曜日は「家庭の日」です

5月のテーマ “自然に親しもう”

〔実践方法〕

- 家族そろって野や山に出かけ、自然に親しもう。
- 庭木などの手入れをし、木や草木を愛する心を養おう。

学校通信

転入先生

こんにちは

伊方小学校

阿部博文校長



○住 所 保内町宮内
○前任校 豊之浦小学校
○抱 負 「黒潮よせるこの里に、遠く群魚の昔から……」校歌の一節である。創立百二十一年目を迎える伊方小。身の引き締まる思いがする。「汗と笑顔と奉仕の精神」で二七三名の児童、十八名の教職員で新しい一ページを作っていく。美しい伊方湾を眺めながら、「伊方の心」をありがたく感じる。

長山さおり教諭



○住 所 伊方町湊浦
○前任校 講師として松山市立堀江小学校にいました。
○抱 負 新規採用で松山市からやって来ましたが、伊方町のことは全くわかりませんが、明るくて元気な子どもたちと一緒に頑張りたいと思っています。よろしくお祈りします。



藤井昌美教諭



○住 所 伊方町湊浦
○前任校 新採
○抱 負 私にとっては何もかも新しいことばかりでいろいろと、とまどうことばかりです。まわりの先生方に教えていただいで早く一人前になりたいと思っています。伊方に来たからには、魚料理をおぼえて、海の幸をたのしみたいと思っています。よろしくお祈りします。



山口明美教諭



○住 所 伊方町湊浦
○前任校 新採
○抱 負 一年間一緒に過ごす子どもたちと出会って、早の一日はあっという間に過ぎていきます。そのまな中で、この伊方町と子どもたちのことをもっとよく知り、地域に根ざした教育ができるよう頑張りたいと考えています。

山上安子専門員



○住 所 保内町宮内
○前任校 九町小学校
○抱 負 この度の異動で伊方小学校で仕事させていただきます。これから地域の事についてもしっかり勉強していきたいと思っています。

水ヶ浦小学校

河野寛一校長



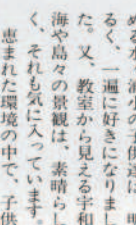
○住 所 保内町喜木
○前任校 塩成小学校
○抱 負 八年ぶりで伊方町にお世話になるようになりまして大変ありがたくうれしく思います。この水ヶ浦小は初めての勤務で新築の校舎と体育館がとても素晴らしく、校長室より眺める宇和海とその風光は筆舌に尽くしがたいものがあります。至らぬ者ですが、どうかよろしくお祈り致します。

長野千晶教諭



○住 所 保内町宮内
○前任校 見仁小学校
○抱 負 久しぶりの小学校で、かわいい小学生と一緒に水ヶ浦小学校一年生になりました。海の見える白い美しい校舎、我が故郷にも似たこの地域で、新たな気分でがんばりたいと思います。よろしくお祈り致します。

大野正義校長



○住 所 伊方町河内
○前任校 大洲市立平小学校
○抱 負 瀬戸内の紺碧、紺青、青い海「環境が人の心根育成に働きかける偉大さ」を改めて実感しています。昨年度子どもへのアンケートで金児軍が「学校は楽しい」と述べています。先輩、地域の皆様が築かれました「有寿米教育」のすばらしい実績の継承発展に全力を尽くす覚悟です。宜しくお祈り致します。

城戸望教諭



豊之浦小学校

岩西啓二校長



○住 所 伊方町湊浦
○前任校 三崎中学校
○抱 負 教育に対する情熱は、ひとり一人のこのために自分は何ができるかという事だと思えます。「子を持つ親心」ははかり知れないものがあります。私は教師として、その事を自覚しながら教育実践に取り組みたいと思っております。今後ともよろしく御指示下さいませようお祈り申し上げます。

有寿米小学校



○住 所 三崎町佐田
○前任校 二名津小学校
○抱 負 豊之浦小学校で勤務するようになったから、まだ日も浅いのですが、出会った方々から親しく声をかけていただき、誠にありがとうございます。自然に恵まれ、地域の人々に温かく見守られて明るく伸び伸びと育つ子供たちのために、せいぜいがんばります。よろしくお祈り致します。

一色真希主事



九町小学校

川田誠治教諭



○住 所 保内町川之石
○前任校 豊之浦小学校
○抱 負 久しぶりの三年生学担となり、毎日元気いっぱい明るくしゃべっている子ども達と楽しく勉強しています。本年度十一月に本校と有寿米小を会場として郡教育研究大会が開催されます。生き生きと活動する子どもたちの姿を参加の方々に見ていただきたいと思います。指導にあたってまいります。

山本由紀雄教諭



○住 所 保内町宮内
○前任校 川之石小学校
○抱 負 真新しい九町小に来て、ふんだんに使われている木のあたたかい雰囲気を感じうれしくなりました。まわりの先生方に教えてもらいながら、早く一人前になりたいと思っています。伊方に来たからには、魚料理をおぼえて、海の幸をたのしみたいと思っています。よろしくお祈りします。

石川咲江教諭



○住 所 保内町宮内
○前任校 川之石小学校
○抱 負 真新しい九町小に来て、ふんだんに使われている木のあたたかい雰囲気を感じうれしくなりました。まわりの先生方に教えてもらいながら、早く一人前になりたいと思っています。伊方に来たからには、魚料理をおぼえて、海の幸をたのしみたいと思っています。よろしくお祈りします。

菊池文恵主事



○住 所 保内町宮内
○前任校 白浜小学校
○抱 負 初めての転勤で、白浜小から九町小へ参りました。新しい香りがまだ一杯残っている校舎を迎えられ、一段とやる気をおこさせてくれました。これからは、九町つ子と一緒に、心身ともに成長していきたいと思っています。(私心の方だけ……体はどうぞこのままで……)よろしくお祈り致します。

二見小学校

阿部美恵教諭



○住 所 保内町宮内
○前任校 宮内小学校
○抱 負 「なつかしい……」町見中で三年間お世話になったのは、もう二十数年前のことと誤らって再びこの地で勤務できることは、感慨無量。残念なるかな学担はないけれど、教材を通して子ども達と触れ合いたい。この美しい二見の自然の中で、共働・共汗をめざし「今、何をすべきか」じっくり考え、取り組むたい。

宇都宮清三教諭



○住 所 八幡浜市松栢
○前任校 伊方小学校
○抱 負 前任校である伊方小学校において、子供たちから多くのことを学び、これらを経験を踏まえ、二見小学校においても、保護者の皆様との協力のもと、子供たちと一緒に伸びていく覚悟です。一期一会を大切に、今後とも、力いっぱい頑張ります。



永原正巳教諭



○住所 伊方町二見
○前任校 新採

○抱負 私は今年度、教員一年目として二見小学校へ勤務することになりました。二見小学校は児童数六十四名と小さな学校です。しかし子ども達はとても元気です。回りの先生方や地域の方々も親切に私を助けてくださいます。このような環境の中教員一年目を迎えられることをうれしく思っています。

伊方中学校

森 清校長



○住所 伊方町河内
○前任校 町見中学校

○抱負 本校は昭和五十五年度から八年間勤務し今年度二度目です。入学式の時懐かしい校歌を聴く中で、特に三番の歌詞に「海の向こうの友よはよ……」とありますが、レッド・ウイング市のことを考えると身近に感じます。

佐々木光昭教諭



○住所 伊方町湊浦
○前任校 伊方町教育委員会

○抱負 三年ぶりに学校現場へ戻り、時間に追われる様な毎日です。伊方中は今年と来年の二年にわたり、文部省指定の同和教育推進校になりました。私は推進主任ということで、伊方中学校から伊方町の同和教育のレベルアップ

武内まゆ教諭



○住所 伊方町湊浦
○前任校 新採

○抱負 先生として初めて教壇に立つことになったのが伊方中学校。先生一年生の私を、皆さんは温かく迎え入れて下さいました。素直でやさしい伊方っ子に囲まれて、明るい元気に、共に学んでいきなさいと思います。御迷惑を多

町見中学校

増池武雄校長



○住所 保内町川之石
○前任校 保内中学校

○抱負 昭和四十四年、四十八年まで伊方中学校でお世話になりましたので、実に二十一年ぶりの復帰です。伊方の水は私によくあいました。

木戸秀人教諭



○住所 三崎町串
○前任校 三崎中学校

○抱負 二人には、この度町見中学校に勤務することになりました。伊方町は初めてですので、御指導の程宜しくお願い申し上げます。さて、町見中学校の生徒は、六十八名と少数ですが、明るく、真面目な子どもばかりです。勉強、部活動に励みたいと思えます。生徒に負けないよう、矢野智 珠養護教諭

「鎮守の森に」 伝統の神楽を奉納



ふるさとの伝統行事の一つ、春祭りが去る四月十七日に行われた。各地区に祭り行われた。各地に鎮守の森に囲まれた境内は、大勢の参拝者や見物客で賑わった。九町の八幡神社では、高野地神楽保存会の舞人たちが、八幡神楽の勇壮な舞いを奉納していた。大浜や川水田の神社でも、八幡神楽(垣生神楽保存会)の舞人たちが、太鼓、横笛、手平鉦の軽快なリズムに合わせて、全十五幕を交代

足首のケガと 応急処置法

急処置法を二紹介

○軽度の捻挫は 足首にかかると、スポーツシーズンがやって参りましたが、気がつけなければいけないケガです。ケガの中でも特に多いのは足首の捻挫が多いようです。足首は大きな可動域を持つよう非常に柔軟にできており、全体重を支える十分な強度をもっていますが、それでもやはり負傷します。もし、運動中に足首を捻挫した時に備えて次のような応

で延々と四時間わたって優雅な舞いを演じて見せた。里神楽のストーリーは、神酒に始まり、手草、神拍、巴那、鈴、魔蔵、大蔵、路志、山ノ字知、將軍、飛出、羅刹、岩戸、弊出、大蛇が素戔鳴尊に退治されて神楽は最高潮、鎮火で閉幕となる。昔の伊方は半農半漁で、疫病や凶作にしばしば悩んでいた。その地区の有志が海難事故防止、無病息災、五穀豊稔、家内安全を祈って

を指して取り組もうと思えます。母校の発展に地域の皆様のご協力をお願いします。 町見中学校



を指して取り組もうと思えます。母校の発展に地域の皆様のご協力をお願いします。 町見中学校

俳句くらぶ

- 活達な子等の挨拶の芽坂
- 産土の大樹の花の咲き満ちて
- 原発の安全祈る過疎の春
- 大正の御即位記念の花令も
- ひとり居の軒端明るき蘭の鉢
- 仰ぎ見て今見降して花万葉
- トンネルの出入口山ざくら
- 山鳩の声の間達し新樹冷え
- 桜餅すは惜しき活き造り
- 温泉の街へ花も見頃と旅立ちぬ
- 菜の花のいろにそみしか絞黄蝶
- 小揺れいるパンジー濃ゆし入日中
- 水温も浅瀬に集ふ群れ物
- まだ命あるかに紅き落椿
- サリングラスほのめく町や春寒し
- 白木蓮を仰ぎし空の青さかな
- 父の碑にまた一陣の花吹雪
- 春しくれ瀧れて種薯伏せる見ゆ
- 遠景に大野ヶ原や笠子鳴く
- 湖騒や松にかりし春の月
- 桜の下お釜のお湯もにえている
- 髪切つて肩の淋しき桜かな
- 芽吹き初む襟林はほんのりと
- 薄みどりしてあたり明るむ
- 庭木々にさし餌のみかん花咲く如
- 目白の啄も嘴光る
- 雷柳のつばら小花の真つ盛りを
- 春の嵐が枝ごとゆらゆら
- 淡路島の七福神社氣遣ふに
- 放映のなし無事を祈りぬ
- 空缶と小石を蹴り合ふ悪太郎
- 学校帰りの袴装道路で
- 連林に帰る娘を待つ庭に
- 咲き定まりぬ黄薔薇の花
- 老夫婦杖をつきつつ訪ね来る
- 戦後五十年の夫の戦友
- みどり子の匂ひ瓜かにしみつし
- エプロン一枚洗ふをためらふ

短歌くらぶ

- 山田正明
- 有徳恵市
- 松田紋司朗
- 城岡さかえ
- 二宮あきえ
- 山口あさ子
- 渡辺なみえ
- 城岡ちづる
- 菊池あつ子
- 山内うめ子
- 大沢てる子
- 林 そで子
- 山田やよい
- 川崎やす子
- 山田みえ子
- 岩井ふみえ
- 岩見あい子
- 志賀ともえ
- 野尾ひさえ
- 古田かすみ
- 古田しを
- 古田かす子
- 梶田ミヨ子
- 是沢美那恵
- 梶谷千代子
- 田中朝子
- 菊池朱見子
- 武田峰生子
- 岡山綱子
- 宇都宮すみ

口碑と立ちばなし ③

山口 要翁頌徳碑 〔大 浜〕



大浜の臨海線から日光山本立寺に通じる、いわゆる寺山線道路の中ほどに、「山口 要翁頌徳碑」がある。

山口 要翁頌徳碑
愛媛県 青果農業協同組合連合会 代表理事会長 寺井 信隆書と、墨線鮮やかに刻されている。頌徳碑の右側には、次のような碑誌がある。

字和海を一望し紺碧の海に浮かぶ美しき島々、高鳴る松風を吹き流し、龍王山洛陽に映ゆる大自然の夕景色、正に秀麗の山海ここに在す。

この集落こそ山口翁を育くんだ生地である。

大正三年、父七三郎の長男として伊方村大浜に生まれる。伊方実践農業学校を卒業。若い激刺とした青年農業後継者は、希望に燃えて此の道に

百尺の竿頭第一歩を踏む。翁は、戦前昭和十四年農会技術員の資格を修得。伊方村農会技術員として役場に籍を置き、かんきつを始めその技術指導に全力で奉仕、村民の信頼と将来が囁きされる。戦後は、逸早く組織解除後の販売と同組織の結成に奔走され、昭和二十二年(みかん組合)が結成された。

みかん生産者の信任を一身に受け、初代組合長となり生産技術指導を徹底し、荒廃した園の復興開発に全力を傾注する。斯くして翁の一誠は天に通じ旋風の如く萬機を呼ぶ。

みかんの人気は翁の名実と共に優秀産地とし躍進す。各市場始め各地から視察団が訪れる。他方、県内外からの研修生の申し込みが殺到する等、翁の身辺は多忙を極める。やがて旋風はいやが上にも生産

の激増につながり、(みかんも農協に統合し、昭和四十年時代に応え大型機構として新しくスタートした。

初代販売部長として時の山口翁は、之迄の豊富な経験と卓越した手腕を如何もなく発揮して(みかん)の販売の基礎を確立する。以来、戦後半世紀に及び日本柑橘優秀産地として一世を風靡した。

花梨産業は、町の歴史及び町民と共に永く記されるであろう。ここに(其)撰の発展を祈り(翁)の名残りを惜しみつつ、山口翁の偉大な功績を永く讃え碑を建立した。

碑文書 山本 勝男氏
時に頌徳碑は、平成六年十一月吉日に建立された。
山口 要翁の今後益々(社)健でありますよう祈念いたしますと共に、翁寿を寿ぎたいと思ひます。

疑問に答えて

一 差別をなくするために一

同和教育シリーズ ⑦

対象地域の人たちは、どんな学習をしているのですか？

対象地域の人たちは、長い間経済的にも文化的にも苦しい圧迫を受け、劣悪な環境の中で非人間的な生活を余儀なくされ続けてきました。

このことが、対象地域に対する偏見をつくってきたのです。

しかし、近年、対象地域の人々の自覚と解放運動の成果によって学習活動も高まり、「なぜ、部落差別が今日まで残っているのか」、「どうして、同和教育が今、必要なのか」、「部落の完全解消のために何をしなければならぬのか」などについて繰り返し学習がなされています。

具体的な事実を通じて問題を正しくとらえ、解放への道を

歩をみながら追求しています。

このように、自ら学ぼうとする主体性が育ち、学習が深められていくにしたがって、一歩一歩解放へ向けて前進しています。

一方、隣保館や集会所等でも各種の活動が熱心に行われています。

具体的に挙げれば、成人学習、高齢者講座、子供会を主にした体験学習、ミニ文化祭的なふるさとまつり、スポーツ大会等が行われています。

これらは、いずれも対象地域住民の「同和教育の認識の高揚」、「教養文化の向上」、「青年の健全育成」、「連帯意識の強化」などを図っているものです。

このように一日も早い差別部落の完全解消をめざして地区住民と行政は一体となって学習活動を推進しています。

この間、全国六四二校の調査研究協力校による月二回の学校週五日制の実践研究が並行して行われ、文部省はその研究結果を受けて、今年四月から、毎月の第二、第四土曜日が休業日とする月二回の学校週五日制を実施することになりました。

この学校週五日制は、単に

の激増につながり、(みかんも農協に統合し、昭和四十年時代に応え大型機構として新しくスタートした。

初代販売部長として時の山口翁は、之迄の豊富な経験と卓越した手腕を如何もなく発揮して(みかん)の販売の基礎を確立する。以来、戦後半世紀に及び日本柑橘優秀産地として一世を風靡した。

花梨産業は、町の歴史及び町民と共に永く記されるであろう。ここに(其)撰の発展を祈り(翁)の名残りを惜しみつつ、山口翁の偉大な功績を永く讃え碑を建立した。

碑文書 山本 勝男氏
時に頌徳碑は、平成六年十一月吉日に建立された。
山口 要翁の今後益々(社)健でありますよう祈念いたしますと共に、翁寿を寿ぎたいと思ひます。

学校週五日制と地域行事

生涯学習であすを拓く ②

平成四年度の二期から、小、中学校、高等学校などにおいて、毎月第二土曜日を休業日とする学校週五日制が実施されて二年半が経過しました。

土曜日を休業日にするという学校教育の枠組みだけの問題ではなく、子供たちが著しい社会変動や生活実態の体験不足などに対応するために、学校、家庭、地域社会の教育の在り方全体を見直し、子供たちの望ましい人間形成を図ることを意図したものです。

では、地域行事に参加する子供たちにとってどの様な影響を及ぼすのでしょうか。

例えば、キャンプ・ファイヤーなどの自然体験では、体力、耐性、活動能力、生活技術が得られ、また、奉仕作業など

の労働体験では、共同作業の重要性や産業、経済に対する関心が高められます。他にも郷土愛や義務、責任も高まり遊び集団の確保など様々な効果が考えられます。

子供たちに、「自分の住む地域が好きか」と問えば、大半が「好きだ」と答えるのではないのでしょうか。その理由には、「住み慣れ、親しんでいる所だから」、「親しい友人や知人がいるから」、「親や家族が住んでいるから」などがあると思います。

この様な生活環境が子供たちの成長に優れた教育作用を及ぼします。地域が好きだという子供たちは、地域の教育力を得ようと、地域への参加を主張する声なき声ではないでしょうか。

5月の行事予定

- 16日～18日 小学校修学旅行 (九州方面)
- 中旬 伊方地区子供会球技大会 (伊方中)
- 町見地区チビっ子スポーツフェスティバル (町見中)
- 19日 青少年補導会総会(中公)
- 中旬 町同和教育協議会・同和対策協議会総会(中公)
- 生活運動推進協議会総会(中公)
- 自治公民館連絡協議会総会(中公)
- 体育指導委員会(中公)
- 下旬 公運審・社会教育委員会合同会議



地域の奉仕作業で共に汗を流す子供たち(1)次回の道徳場(同クラムより)

心はらはら 夢追人……

片桐光洋 七玉 特別公演

伊方町制施行40周年記念事業

伊方町制施行40周年記念事業の一環として、あの七玉の愛称で有名な片桐光洋の公演を次のとおり開催いたします。

多敷、ご鑑賞頂きますようお願い申し上げます。

○日時 平成七年六月十八日(日)
昼の部 十三時
夜の部 十七時三十分
(老人対象)

○場所 伊方町中央公民館 四階 大ホール

○整理券 夜の部 1,000円
※往の部は老人を無料招待となっておりませんが、整理券が必要です。
せは伊方町教育委員会(三八〇二二)まで



'95.5月

くらしのカレンダー

■……保 健 ★……衛 生 ○……そ の 他

6 月	
日	月 火 水 木 金 土
	1 2 3
④	5 6 7 8 9 10
⑩	12 13 14 15 16 17
⑱	19 20 21 22 23 24
⑳	26 27 28 29 30

月日(曜)	行 事	月日(曜)	行 事
5月 1(月)	■厚生連検診(JA西宇和伊方支店 7:30~11:00)	17(水)	■基本健康診査(大浜集会所 9:30~11:30,13:00~14:00)
2(火)	■厚生連検診(JA西宇和伊方支店 7:30~11:00)	18(木)	■基本健康診査(大浜集会所 9:30~11:30,13:00~14:00)
3(水)	憲法記念日	19(金)	■栄養学級①(伊方越集会所 9:30~13:00) ○給食サービス(町見公民館 13:00~)
4(木)	国民の休日	20(土)	
5(金)	こどもの日	21(日)	
6(土)		22(月)	■基本健康診査(中之浜集会所 9:30~11:30) ■基本健康診査(仁田之浜集会所 13:00~14:00)
7(日)		23(火)	■母子手帳交付(保健センター 9:30~12:00) ■リハビリ教室(野外レクリエーション)
8(月)	★狂犬病予防注射(伊方地区)	24(水)	■保健推進員研修会(保健センター 13:30~16:00) ○心配ごと相談(町見公民館 13:00~17:00)
9(火)	■母子手帳交付(保健センター 9:30~12:00) ■健康づくり推進協議会(保健センター 15:00~) ★狂犬病予防注射(町見地区)	25(木)	■厚生連検診(西・久保、須賀集会所 7:30~11:00)
10(水)	■生ワクチン投与(九町診療所 13:00~14:00) ○心配ごと相談(町民会館 13:00~17:00)	26(金)	■厚生連検診(豊之浦集会所 7:30~11:00) ○給食サービス(町民会館 13:00~) ★不用犬回収日(役場・町見支所で交付)
11(木)	■生ワクチン投与(保健センター 10:00~12:00)	27(土)	
12(金)	■なかよし広場(保健センター 9:30~) ■食生活改善推進員研修会(町民会館 9:30~13:00) ■リハビリ訪問(15:00~)	28(日)	
13(土)		29(月)	■基本健康診査(河内集会所 9:30~11:00,13:00~14:00)
14(日)		30(火)	
15(月)		31(水)	■栄養学級②(伊方越集会所 9:30~13:00)
16(火)	■オレンジ会(オレンジハウス 9:30~)	6月 1(木)	

今年も健診がはじまります!!

ここ何年も健康診断を受けていない人は要注意

健診は「自分の健康は自分で守る」というセルフケアのスタートライン。年中行事のひとつとして1年に1回必ず受けるものと位置づけ、実行しましょう。さて、今年度も5月から各地区で健康診査を実施します。

健診の目的は隠れている病気の発見だけではなく、としとともに変わるからだの機能を調べ、健康を持続させるというねらいもあります。

健康なときこそ健診を……!

健診を上手に受ける4つのポイント

- ①30代が受診年齢
- ②原則として年1回は必ず受ける
- ③「要精検」をさぼらない
- ④健診結果を生活改善に生かす



たとえば…

健康診断を“受ける”と“受けない”とではこれだけ差がでる

A氏とB氏はともに40歳、両者とも、成人病の影がしのびあっていた。

A氏
健康好きである。

毎年の健診結果を仕事や生活に活かしたため、成人病はなりをひそめた。

10年後

いきいきと明るく楽しい老後を送った。

B氏
健診嫌いである。

成人病の元凶である高血圧や動脈硬化がかなり進行した。自覚症状がないため、B氏は気づいていない。

10年後

ある日、脳卒中に倒れ、暗い霧たかりの老後を送った。